

参考資料

平成27年度当初予算案における主要な施策

部 局 名
警 察 本 部

新規事業及び重要事業総括表

I 総 額

【一般会計】

区分	平成27年度	平成26年度	伸び率
予算総額	140,816,414千円	139,089,371千円	1.2%
一般会計構成比	7.7%	8.0%	—

II 主な新規事業及び重要施策

(単位 千円)

1 暮らしの安心・安全を確保する

(1) 防犯対策の推進と捜査活動の強化

P 1	新規 警察官及び警察職員の増員【警務課】	193,329
P 2	新規 岩槻警察署庁舎建設費【施設課】	137,728
P 3	新規 朝霞警察署用地購入費【施設課】	2,364,712
P 4	交番、駐在所建設費【施設課】 (債務負担行為)	14,834 (限度額 350,067)
P 5	新規 所沢警察署庁舎設計費【施設課】	169,188
P 6	新規 県民の命を守る災害対策の推進【危機管理課】	69,733
P 7	新規 大規模警備(東京オリンピック等)に向けた危機管理体制の基盤づくり 【危機管理課】	32,075
P 8	新規 振り込め詐欺シャットアウトプロジェクト【生活安全企画課】	194,122 (一部再掲)

(2) 交通安全対策の推進

交通安全施設の整備【交通規制課】	1,846,439
人にやさしい道路交通環境づくりの推進(事故防止対策)【交通規制課】	83,238
人にやさしい道路交通環境づくりの推進(新設道路対策)【交通規制課】	458,729
倒壊危険のあるコンクリート信号柱交換経費【交通規制課】	315,113
自転車通行環境の整備【交通規制課】	15,232

警察官及び警察職員の増員

担当 警務課
警察本部内線 2611

1 目 的

県民の生活に大きな不安と脅威を与える犯罪等の警察事象に的確に対処するため、警察官及び非常勤職員を増員し、安全で安心して暮らせるまちづくりのための活動体制の強化を図る。

2 事業の概要

- 警察官 61人の増員（11,335人 → 11,396人）
- 非常勤職員 14人の増員

- ・ 振り込め詐欺抑止対策員 14人（皆 増）

急増する振り込め詐欺被害に歯止めをかけ、県民の大切な財産を守るため、金融機関と連携した水際防止対策を推進する要員（振り込め詐欺抑止対策員）を新規増員する。

3 予算額

193,329千円

岩槻警察署庁舎建設費

担当	施設課
警察本部内線	2 2 6 1

1 目 的

老朽、狭あい化が著しく、来庁者サービス及び効率的な警察活動に支障を来たしているほか、耐震性に問題がある庁舎の改築を行う。

2 事業の概要

○ 建設地

さいたま市岩槻区大字岩槻地内（現在地）

敷地面積 6, 1 2 3 m²

○ 施設の概要

鉄筋コンクリート造 4階建て

延べ床面積 約6, 0 0 0 m²

○ 建設スケジュール

- ・ 平成26年度 調査設計
- ・ 平成27年度～30年度 建設工事

3 予算額

1 3 7, 7 2 8 千円

朝霞警察署用地購入費

担当	施設課
警察本部内線	2 2 6 1

1 目 的

老朽、狭あい化が著しく、来庁者サービス及び効率的な警察活動に支障を来たしているほか、耐震性に問題がある庁舎を移転改築するための用地を購入する。

2 事業の概要

○ 建設地

朝霞市栄町5丁目地内（税務大学校関東信越研修所跡地）

敷地面積 約11,190㎡

○ 施設の概要

鉄筋コンクリート造 4階建て

延べ床面積 約7,300㎡

○ 建設スケジュール

- ・ 平成27年度 用地取得
- ・ 平成28年度 調査設計
- ・ 平成29年度～31年度 建設工事

3 予算額

2,364,712千円

交番、駐在所建設費

担当 施設課
警察本部内線 2261

1 目的

地域に密着した警察活動を行い、地域住民の安全と平穩を確保するため、交番、駐在所を計画的に整備し、治安体制の強化を図る。

2 事業の概要

○ 交番8か所の改築

- ・ 浦和警察署南浦和駅東口交番
- ・ 川口警察署柳崎交番
- ・ 草加警察署八潮中央交番
- ・ 川越警察署川越市駅前交番
- ・ 所沢警察署西所沢駅前交番
- ・ 狭山警察署入曽駅前交番
- ・ 西入間警察署坂戸駅前交番
- ・ 吉川警察署戸ヶ崎交番

3 予算額

- | | | |
|---------------|-----|-----------|
| ○ 初度調弁費等 | | 14,834千円 |
| ○ 建設費（債務負担行為） | 限度額 | 350,067千円 |

所沢警察署庁舎設計費

担当	施設課
警察本部内線	2261

1 目 的

老朽、狭あい化が著しく、来庁者サービス及び効率的な警察活動に支障を来しているほか、耐震性に問題がある庁舎を改築するための調査設計を行う。

2 事業の概要

○ 建設地

所沢市並木1丁目地内（現在地）

敷地面積 8,074㎡

○ 施設の概要

鉄骨鉄筋コンクリート造 5階建て

延べ床面積 約7,900㎡

○ 建設スケジュール

- ・ 平成27年度 調査設計
- ・ 平成28年度～31年度 建設工事

3 予算額

169,188千円

県民の命を守る災害対策の推進

担当 危機管理課
警察本部内線 5811

1 目的

災害時の救出救助活動や避難誘導等を迅速、効果的に行うための災害対応力の向上を図る。

2 事業の概要

近い将来に発生が予測されている首都直下型地震や過去に例をみない台風や集中豪雨、竜巻、大雪等の大規模な災害が発生した場合に備え、救出救助活動や避難誘導等を迅速、効果的に行うための災害用装備資機材を整備する。

3 事業計画

- 地震対策用資機材の整備
- 水害対策用資機材の整備
- 大雪対策用資機材の整備
- 初動活動強化資機材の整備

4 予算額

69,733千円

大規模警備（東京オリンピック等）に向けた 危機管理体制の基盤づくり

担当 危機管理課
警察本部内線 5811

1 目 的

東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、官民一体の危機管理体制の基盤を構築する。

2 事業の概要

平成32年に開催される東京オリンピック等の大規模イベントの開催競技場を抱える県として、大会の安全な開催を県民が一丸となって確保するための危機管理体制の基盤を構築する。

3 事業計画

- テロ対策に向けた「官民合同検討会」の実施
- テロ対策講習による未然防止・対処能力の強化
- テロ対処装備資機材の整備

4 予算額

32,075千円

振り込め詐欺シャットアウトプロジェクト

担当 生活安全企画課
警察本部内線 3011

1 目 的

急増する振り込め詐欺被害に歯止めをかけるため、県民総ぐるみによる諸対策により、振り込め詐欺被害の抑止を図る。

2 事業の概要

- 振り込め詐欺抑止対策員による水際防止対策
警察官OBを非常勤職員として採用し、金融機関等における水際防止対策を推進する。
 - ・ 振り込め詐欺抑止対策員 14人（皆 増）
- 効果的な広報媒体を活用した広報啓発活動
高齢者世代が多く集まる場所での効果的な広報媒体を活用した被害防止活動を実施する。
- 捜査資機材の整備による検挙活動の強化
県民と協力した「だまされたふり作戦」を効果的に推進するための捜査資機材を整備する。
- 振り込め詐欺被害防止コールセンターによる被害防止対策
コールセンター事業者による注意喚起架電により、県民に直接注意を呼びかけ、振り込め詐欺被害を防止する。
 - ・ オペレーター 26人体制（13人→26人）

3 予算額

194,122千円